

令和7年度事業計画

1 基本方針

令和7年度を迎え、我が国は引き続き少子高齢化や人口減少など、社会全体の課題に直面しています。65歳以上の高齢者の割合は依然として高水準を維持し、75歳以上や80歳以上の人口構成比率も増加の傾向にあります。一方で、高齢就業者数の増加は継続しており、高齢者が持つ知識や経験が地域社会の活力や経済の発展に貢献する場面がますます増えています。

こうした中、物価高騰やデジタル化の急速な進展、地域の防災意識の高まりといった社会的課題に加え、令和7年度は「公益法人制度改革」および「新たな契約方法への移行」への対応が、センター運営にとって重要なテーマとなります。特に、令和6年11月に施行されたフリーランス新法に対応した契約形態の見直しは、発注者、センター、会員それぞれの責任を明確化し、適切な配慮の下で就業環境を維持するために不可欠です。これらの変化に柔軟かつ迅速に対応し、地域社会の持続的な活性化に寄与する公益法人としての役割を果たしてまいります。

また、昨年度完了した新事務所への移転を契機に、業務環境のさらなる改善を進め、会員・役員・職員がより働きやすい環境を整備し、センター運営の基盤強化を図ります。新しい拠点から、地域社会の活性化に向けた取り組みを加速してまいります。

令和7年度は、「第4次中長期計画」の2年目として、「会員の拡大」「就業機会の拡大」「安全就業の推進と健康の確保」「財政基盤の強化」「事業運営基盤の強化」の5本柱を引き続き重点テーマとし、創意と工夫を凝らした事業を展開してまいります。

佐野市や関係機関と連携しながら、会員・役員・職員が一丸となり、地域社会の活性化に寄与する公益法人としての責務を果たしてまいります。制度改革への対応を確実に進めつつ、新事務所を拠点に、地域と共に成長するセンターを目指し、挑戦と進化を続ける1年とします。

2 具体的な施策

(1) 会員の拡大

60歳以上の市民が気軽に参加できる講習会を開催し、新規会員の獲得を促進するとともに、既存会員への就業支援を強化します。また、仕事を提供するだけでなく、高齢者が社会とつながり、安心して活動できる場を提供することで、地域全体の活性化を図ります。

(2) 就業機会の拡大

地域特性を活かした新たな就業機会を創出し、多様な働き方を推進します。特に、地域課題に対応した事業を提案、展開し、高齢者がその能力を十分に発揮できる環境を整備します。

さらに、シフト制や短時間就業などにより、会員が無理なく働ける仕組みを整え、働き方の選択肢を広げます。

また、地域企業・自治体・NPOと連携し、シニア向けのサービス提供や公共施設の管理業務など、高齢者の経験を活かせる仕事を創出し、新たな就業機会を開拓します。

(3) 安全就業の推進と健康の確保

高齢者が安心して働ける環境を整備するため、就業環境の安全確保に向けた研修・教育を充実させるとともに、健康維持・増進を支援するプログラムを拡充します。事故防止のための継続的な取

り組みを強化し、会員の安全意識の向上を図ります。

- 安全就業の強化

定期的な現場巡回を実施し、作業環境の安全確認や危険箇所の早期発見に努めます。また、衛生委員会を開催し、労働環境の改善策を検討し、熱中症・感染症対策を強化します。

- 健康維持への取り組み

定期健康診断の受診を促進し、疾病予防に努めるとともに、受診率向上に向けたサポートを実施します。また、夏季・冬季の気候変動による熱中症・寒さ対策を強化し、適切な服装や水分補給の啓発、休憩スペースの確保を推進します。

(4) 財政基盤の強化

持続可能な運営を実現するため、多様な財源の確保と効率的な資金運用を進め、経営の安定化を推進します。また、デジタル化による業務効率化やコスト削減を図ることで、より安定した運営基盤を確立します。さらに、市や関係機関との連携を強化し、支援や協力を求めることで、安定した事業運営を目指します。

加えて、公益法人制度改革に対応し、財務規律の明確化・柔軟化を進め、財務の透明性を向上させ、信頼性の高い運営を実現します。

(5) 事業運営基盤の強化

新事務所の利便性を最大限に活用し、業務環境の向上を図るとともに、業務の効率化やデジタル化を加速させ、センター運営の質を向上させます。

また、職員のキャリアアップを支援し、適材適所の業務体制を整備することで、組織全体の最適化を図ります。さらに、公益法人制度改革に対応し、透明性の向上や自立的ガバナンスの充実を図り、信頼性の高い運営を目指します。

3 目標値

会員数 510人

	受託事業	派遣事業
受注件数	3,316件	98件
就業実人員	372人	125人
就業延人員	31,291人日	10,435人日
契約金額	204,020千円	61,206千円